

令和8年8月13日

日野町議会議長 中原 信男 様

日野町議会議員 松本 利秋

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の趣旨・背景	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の 相手
安心・安全なまちづくりについて	人口の減少と高齢化の進む日野町。いつ起こるかわからない災害（地震・大雨等）に強いまちづくりを進め、町民が安全に安心して暮らせるまちづくりを推進しなければなりません。 地震が全国各地で発生していますが、7月28日に熊本地震（震度7）が発生。2週間後で39人が死亡。3万人以上の方が猛暑の中で避難生活をされておられる様子をテレビ・新聞で拝見。亡くなられた方々に心からご冥福をお祈りし、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。この地は、10年前にも大地震に遭われており、2000年の鳥取県西部地震を経験した私は想像を絶するものがあります。 また、8月13日には千葉県を襲った記録的な大雨で、住宅浸水など大被害が発生しております。 災害は、他人事ではありません。これらの教訓を学び日々の生活に活かし、災害から町民の生命、財産を守らなければなりません。そこでお伺いします。	1. 災害発生時に行政や消防団等の初動体制は十分対応できるでしょうか。 2. 避難所や仮避難所の整備や備蓄は十分でしょうか。 3. 2000年の鳥取県西部地震から26年がたち、意識が薄れてはいないでしょうか。町の防災訓練の取り組みについて伺います。 4. 特に一人暮らしや高齢化が進んでおり、自助・共助の取り組みが重要と考えます。これについて伺います。 5. 日野町防災マップ（令和2年発行）掲載、レッドゾーン・イエローゾーンの変更及び追加がありましたか伺います。 6. 5月29日、気象庁による警戒レベルの判断基準等の変更がありました。それに伴う町の災害情報の発信のあり方について伺います。	町長